

# 大和証券グループ

平成 31 年 4 月 17 日

各 位

株式会社大和証券グループ本社

## 『アフリカ開発銀行 ライト・アップ・アンド・パワー・アフリカテーマ付カウリ債』 発行のお知らせ

このたび大和証券グループは、国際機関であるアフリカ開発銀行(格付 Moody's: Aaa /S&P: AAA /Fitch: AAA /JCR: AAA) (以下「AfDB」という)の「ライト・アップ・アンド・パワー・アフリカテーマ付カウリ債」(以下「本カウリ債」という) (発行額 150 百万ニュージーランド・ドル、利率 2.85%、2029 年 3 月 7 日償還、利回り 2.896%、2029 年 4 月 20 日償還利率 3%ニュージーランド国債+70 ベーシスポイント(以下「bps」という) (ニュージーランド・ドル・ミッド・スワップ+43.3bps)) の引受主幹事を務めましたので、その概要についてお知らせいたします。

本カウリ債の起債は、中核となるアジア投資家の需要に牽引されました。2 月 21 日のアジア時間午後早く、最小発行額 100 百万ニュージーランド・ドルの条件のもとブック・オープンし、変動の大きいマーケット環境下、当該中核投資家のターゲット利回りに到達すべく、同日にはブック・クローズを行いました。需要は全てアジア投資家によるもので、最終的に、150 百万ニュージーランド・ドルにて条件決定されました。

2014 年に初めてのカウリ債(発行額 100 百万ニュージーランド・ドル、年限 5 年)を条件決定して以降、本起債は、AfDB にとり 2 度目かつ最大のカウリ債起債となりました。AfDB が設定した「High 5s(ハイ・ファイブズ)」の一角を担う「ライト・アップ・アンド・パワー・アフリカ(アフリカの電化)」テーマに基づき起債されたのは、本カウリ債が初めてであり、大和証券は単独主幹事を務めました。

本カウリ債による調達資金は、AfDB の貸付基準を順守し、最大限の努力を払い、「ライト・アップ・アンド・パワー・アフリカ(アフリカの電化)」の目標に資するプロジェクトに活用される予定です。調達資金は AfDB の通常資本に組み入れられ、またその設立協定に基づき一般事業に活用されません。

電力へのアクセスは、アフリカを工業化し、雇用を創出し、経済的可能性を開くためには不可欠です。同時に、人々の健康、教育、及び生活の質向上にも欠かせないものです。しかしながらアフリカ大陸では、電力へのアクセスは容認し難いほど低い状態が続いています。アフリカ経済を変革し、国連の持続可能な開発目標(SDGs)を達成するためには、信頼でき、手の届く価格の電力が早急に必要です。

# 大和証券グループ

本カウリ債起債は、以下の国連の持続可能な開発目標 (SDGs) に資する取組みです。

- 【目標 1】: 貧困をなくそう
- 【目標 3】: すべての人に健康と福祉を
- 【目標 4】: 質の高い教育をみんなに
- 【目標 5】: ジェンダー平等を実現しよう
- 【目標 7】: エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 【目標 9】: 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 【目標 13】: 気候変動に具体的な対策を

大和証券グループは、過去 10 年以上にわたる継続的な商品の開発と提供を通じて、社会問題の解決や未来の社会および金融・資本市場の発展に寄与すべく尽力してまいりました。

また昨年より、代表執行役社長 中田誠司を委員長とした『SDGs 推進委員会』を設置し、グループ横断的に SDGs への取組みを進めております。SDGs 達成に資する『アフリカ開発銀行ライト・アップ・アンド・パワー・アフリカテーマ付カウリ債』の販売はそうした取組みの一環であり、当社グループは今後も、SDGs 達成に向けて貢献するとともに、投資家の皆さまに新たな投資機会を提供してまいります。

## 概要

発行体	アフリカ開発銀行
市場	ニュージーランド市場
債券の地位	上位非劣後無担保社債
発行額	150 百万ニュージーランド・ドル
期間	10 年 (2029 年 3 月 7 日償還)
表面利率	2.850%
主幹事	大和証券キャピタル・マーケット ヨーロッパリミテッド
払込日	2019 年 3 月 7 日
債券格付け	Aaa: Moody's / AAA: S&P / AAA: Fitch

# 大和証券グループ

## ■ アフリカ開発銀行について

AfDB グループは、アフリカ随一の開発金融機関として、アフリカ大陸の持続可能な経済成長と社会的進歩を促進し、ひいては貧困の削減に貢献することを目指しています。AfDB グループは、その発展のために必要な資源を充当し、政策へのアドバイスや技術的な支援を行うことで目的を達成します。AfDBのおよそ1,000億米ドルの授権資本は、54のアフリカ域内の加盟国と26のアフリカ域外の加盟国からなる80カ国によって拠出されたものです。

アフリカ開発銀行の長期戦略 2013-2022 にはアフリカ大陸全体の野心的な希望が反映されています。そしてこの戦略は、アフリカの過去10年間の進展と今後10年間の目標についての理解と経験とにしっかり根ざしたものとなっています。2015年には、長期戦略の推進におけるグループの取り組みを鋭く集中させることを目的に、新たな戦略的事業課題を「High 5s(ハイ・ファイブズ)」として提示しました。その5分野とは、「アフリカの電化」・「食糧増産」・「地域統合」・「工業化」・「生活の質の向上」です。これらの事業上の優先事項は持続可能な開発目標(SDGs)と一致しており、それゆえ早く、持続的かつ、包括的な成長を通してアフリカの人々の生活を変えることにおいて不可欠です。

## ■ 大和証券グループについて

大和証券グループは、1902年創業の日本を代表する独立系総合証券グループです。グローバルなネットワークにより、世界中の顧客に対し資産形成や企業活動の支援といった金融サービスを提供し、社会及び経済の発展に貢献しています。主要な事業は、エクイティ、債券、投資信託、デリバティブおよびその他金融商品の開発・提供、エクイティ・債券等の引受業務、M&Aをはじめとするアドバイザー業務に加え、アセットマネジメント業務や投資業務、システム関連業務です。また、2011年には銀行業に参入。大和証券グループの営業拠点は、日本をはじめ、米国、欧州、およびアジア・オセアニア地域に広がっています。

以上